

《記入例》

書類や添付書類に不備があると認定できません。記入例にならない作成してください。

(宛先)

平塚市教育委員会

記入日ではなく学務課への提出日を記入ください。

次のとおり相違ありませんので、必要書類を添えて申請します。

- 認定事務に伴い、税務資料や住民・住所記録、生活保護等の受給状況などを確認する
- 学校への未納費用（校外活動費や修学旅行費等）がある場合、就学援助費の受領、支給学校

申請者様のご連絡先を必ず記入ください。

籍学校

住民票上の住所、郵便番号を記入ください。（住民票と別のところにお住いの場合は両方の住所をご記入ください。）

住 所

家族の状況欄には生計を一にしている方全員について記入し、この中で収入の有る方全員の収入（年金も含む）を証明する書類の写しをつけてください。

生計を一にしているとは、食事や光熱費などの生活費をともに賄っている場合です。単身赴任で夫は別に住んでいる場合や別棟に住む祖父母の収入で生活している場合などは生計を一にしているものと判断します。

フリガナ 氏名	ヒラツカ イチロウ 平塚 一郎	申請者 (保護者)	S	50 年	12	1	通勤先、勤務先を記入 子供ではなく保護者の情報を記入	
フリガナ 氏名	ヒラツカ ケイコ 平塚 恵子	妻	S	50 年	11	2	専業主婦 申請年度の学年	
フリガナ 氏名	ヒラツカ マサト 平塚 正人	子	H	○○ 年	10	3	○○中学校	2 年
フリガナ 氏名	ヒラツカ 平塚 あや	子	R	○ 年	9	4	○○小学校	3 年
フリガナ 氏名	トヨハラ 豊原 アキコ	母	S	22 年	8	5	年金	
フリガナ 氏名	ヒラツカ ジロウ 平塚 二郎	弟	S	52	7	6	(株)○○	

前年が無収入の方で、夫又は妻の税の配偶者控除の対象になっている方は収入のない方本人がこちらに署名してください。

※上記欄に書ききれない場合は裏面に記入をお願いいたします。（印字用紙用の用紙を用いてください。）

- 税の配偶者控除を受けており、その控除対象配偶者に前年の収入がない場合（無職の方）は、署名欄にその方の署名をしてください。

氏名 平塚 恵子

援助受給状況 (☑をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 前年度受けていた <input type="checkbox"/> 他市町村で受けていた いつ(年度) どこで() <input type="checkbox"/> 今回がはじめて
住居の形態 (☑をつけて駐車場代・共益費を除く金額を記入)	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 公営住宅(家賃) <input checked="" type="checkbox"/> 借家・アパート(家賃) <input type="checkbox"/> その他() 家賃 金額 120,000 円

●援助費の振込先については原則申請者様と同じ口座を記入してください(☑をつけてください)

金融機関名	○○○ ✓ <input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> 信用組合	□□□	□ 本店 <input checked="" type="checkbox"/> 支店 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 □ 本所 <input type="checkbox"/> 支所 <input type="checkbox"/> 当座
口座名義	※ カタカナで記入 ヒラツカ イチロウ	店番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	口座番号(7ヶタを記入)

● 申請の理由 (☑をつけてください)

 現在、生活保護を受給している その他の理由(具体的に記入) 生活保護が停止または廃止になった 児童扶養手当を受けている ※①裏面をご確認ください 収入が少なく生活が苦しい ※②裏面をご確認ください

・別紙記入例を参考にして、太線の枠内に必要事項を記入してください。

裏面に続く

収入状況 (令和7年1月から12月分の稼動収入、年金、手当、仕送り収入の年額)			
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
世帯主の収入	3,100,000	養育費・仕送り	
世帯員(全員)の収入	1,030,000	年金(遺族年金等)	250,000

添付書類(添付した書類にチェックしてください)

世帯主の収入証明 前年分の源泉徴収票の写し
市県民課税証明書(6月以降)
世帯員の収入証明 収入がある方全員の収入を証明する書類の写しを付けてください。添付書類がない場合は、審査不可の為保留扱いとなります。
そのほかの証明 各種年金受給金額を証明する書類
家賃等の証明の書類
口座名義人・口座番号・金融機関等が分かる書類の写し
そのほかの書類

《記入にあたっての注意事項》

1 申請書は1家族1部作成し、在学している学校へ提出してください。
(小・中両校に在学の場合は、小学校へ提出)

2 申請者氏名は自筆で記入し、表裏とも太枠内の必要事項を全て記入してください。

3 在学児童生徒の学校名・学年については、以下にご注意ください。

**新年度の申請をされる世帯：翌年4月時点の在籍予定校・学年を記入
年度途中に申請をする世帯：現在の在籍学校名・学年を記入**

4 添付書類(書類がない場合は審査不可の為認定できません。)

●生活保護受給中の場合

・添付書類は不要です。申請書に必要事項を記入し、学校へ提出してください。

●児童扶養手当受給中の場合

・児童扶養手当証書の写しを提出してください。

(生計を一にしている方が複数名いられる方(例:実家住等)は、児童扶養手当受給証書ではなく全員の収入証明を提出してください)

※児童扶養手当証書が提出できない場合は、収入証明書類を提出してください。

※児童扶養手当証書を提出しても世帯収入が基準を超えた場合、認定されません。

●その他の理由の場合

・児童生徒と生計を共にする家族の収入がある方全員の前年の収入証明書類

例:源泉徴収票、確定申告書(損益計算書・収支内訳書含む)、株式投資の確定申告書

※市県民課税証明書は、申請年6月以降に発行されたもののみ有効です。

(1~5月に申請する場合は無効です。)

※上記書類がない場合、前年の給与証明書(勤務先発行)または給与明細の写しを提出してください。

※確定申告が未済の場合は、申請書を先に提出し、後日収入証明書類を提出してください。

●失業中または休職中の場合

・失業保険または休職手当(育休手当、傷病手当等)の受給証明書の写しを提出してください。

●年金受給者(遺族年金、障害年金等)の場合

・最新の年金支給通知書または年金振込通知書(1回分)の写しを提出してください。

